

2019年度 ミニ市民ギャラリー 報告

1月5日から2月29日にかけて、2019年度2回目となるミニ市民ギャラリーを開催いたしました。今回は5つの出展者・団体が入れ替わりで、素晴らしい作品を展示してくださいました。(①～⑤開催日順)



▲①「万年筆で描いた散歩絵」
(小林廣志氏)



▲②「今日も元気で!!」
(絵たより蒔の会)



▲③「十人十色 己の世界」
(美保じぞう己書道場)



▲④「高津パステル作品展」



▲⑤「板画トキの会作品展」

ミニ市民ギャラリーのお申込みについて

ふるさと館で活動されている各種文化活動、大山街道や高津区、川崎市の歴史・文化に関わる活動などの発表の場としてご利用いただけます。

次回展示期間は、2021年1月・2月を予定しています。募集時期等は、次号ふるさと館だよりに掲載予定です。

お知らせ

- ふるさと館の外壁とスロープの手すり等の塗装工事が高津区によって行なわれ、写真のとおり、きれいになりました。
- 新型コロナウイルスの感染拡大防止等で、行事の開催等が変更となる可能性がありますので、ご了承ください。



川崎市大山街道ふるさと館 <利用案内>

電話：044 (813) 4705 FAX：044 (712) 0034

〒213-0001 川崎市高津区溝口 3-13-3

開館時間 ・9:30～21:30 (展示室 10:00～17:00)

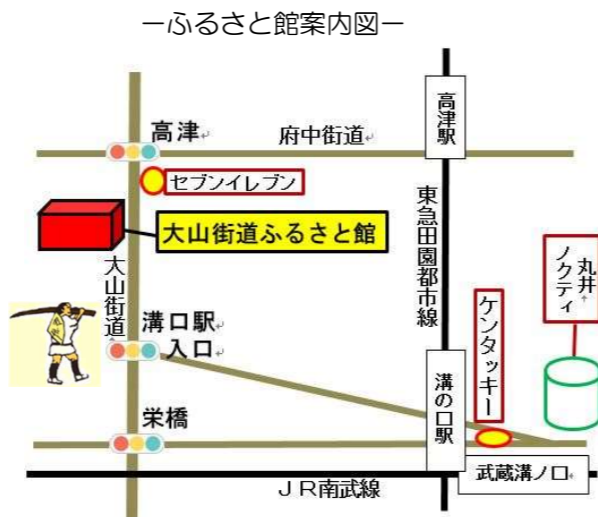
休館日 ・年末年始(12月28日～1月4日)

施設点検日 ・毎月の最終金曜日 (17時閉館)

※駐車は、貸館の利用団体用として、各団体1台とさせていただきます。

※ふるさと館では、イベントホール(定員64名)、第1会議室(12名)、第2会議室(30名)、和室(10名)が利用できます。「ふれあいネット」からお申込みください。団体登録・個人登録ともに申し込みができます。

URL <http://furusatokan.web5.jp/>



JR南武線 武蔵溝ノ口駅下車 徒歩7分
東急田園都市線 高津駅下車 徒歩5分

〒213-0001 川崎市高津区溝口 3-13-3 Tel: 044-813-4705 Fax: 044-712-0034 <http://furusatokan.web5.jp/>

「ふるさと館だより」は、4月発行の予定でしたが、臨時休館が続き、このたびようやく発行することができました。当館は、6月1日から再開いたしました。今後も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご来館の際は、マスク着用、貸室は定員の2分の1を目安に、密接となる活動や対面を避けるなどご配慮いただき、ご利用いただきますようお願いいたします。

第2回企画展「二ヶ領用水とふるさと高津」開催 ～二ヶ領用水 国登録記念物 登録記念～

今年3月10日、「二ヶ領用水」が国の「登録記念物」に登録されました。用水関係では、全国で2例目の国登録記念物です。これを受け、2020年度第2回企画展「二ヶ領用水とふるさと高津」を6月20日から開催しています。

この企画展では「二ヶ領用水」が高津地域とどのような関わりをもってきたのか、館所蔵の資料をもとに歴史・民俗の両面から探ります。

二ヶ領用水は、徳川家康が関東にて実権を握るとともに整備が始まり、1611年に完成して以来、川崎地域を潤してきました。高津においても、農業をはじめとして様々な利用されました。幕末から明治期にかけても醤油や酒の醸造業や、藍染といった地場産業を育み、昭和初期に至ると工業用水としても用いられました。このような地域の歴史を、ふるさと館所蔵の古文書や民具、写真といった資料から解き明かしていきます。



期間：6月20日(土)～9月27日(日) 時間：10時～17時
場所：ふるさと館展示室 観覧料：無料

2020年度 第1回ふるさと探究講座 9月12日(土)「大山街道文学碑めぐり」参加者募集

2020年度第1回目となる「ふるさと探究講座」は、高津区文化協会会長の鈴木穆(あつし)氏を講師としてお迎えし、高津区の大山街道沿いに残る文学碑について学びます。高津地域は、二子で育った岡本かの子や、溝口亀屋旅館を作品に描いた国木田独歩など、様々な昭和初期の文人との関わりがあります。そうした文人たちの足跡を記憶する文学碑は、現在も高津の各地に残されています。今回はこの文学碑を入口に、高津と文人たちとの関わりについてご紹介いたします。



▲岡本かの子の歌碑

日 時：9月12日(土) 10:00～12:00
講 師：鈴木 穆 氏 (高津区文化協会会長)
場 所：大山街道ふるさと館2階イベントホール
申込開始：8月12日(水) 9時30分から 申込方法：電話・FAX・窓口
電話：044-813-4705 FAX：044-712-0034
参加費：500円 定員30名(先着順)

ミニ企画展 <切り絵シリーズ⑫> 報告

3月1日から6月30日までの期間（4月11日～5月31日は臨時休館）、ふるさと館1階のミニ企画展スペースにて、青木幸夫氏による作品展「切り絵シリーズ⑫～出会い・印象～」を開催いたしました。氏が旅先や展覧会、散歩道で出会い、強く印象に残った「美」を表現した切り絵作品が展示され、多くの来館者が作品の前に感想を語り合うなど、大変賑わったミニ企画展となりました。



新企画 この夏、イベントホールがギャラリーに — 入場無料 作品展をお楽しみください —

2020多摩天文グループ天体写真展—美しい星々との出会い—開催

8月7日(金)～8月10日(月) 10時～17時(初日は13時から)
市内で長く天文活動を続けている、多摩天文グループの会員による天文写真展が開催されます。今年6月21日の部分日食、2017年のアメリカ皆既日食など話題の天文現象や、数々の美しい星々の姿をご覧ください。



6月21日の部分日食
波照間島にて戸田雅之氏撮影

青木幸夫氏「最初で最後の?個展 ～趣味の切り絵展～」開催

8月12日(水)～8月16日(日)
10時～18時(最終日は17時まで)

ふるさと館で長年に渡り、素晴らしい切り絵展を開催いただいていた青木幸夫氏の作品の集大成ともいべき個展が、ふるさと館イベントホールで開催されます。これまでミニ企画展では、スペースの関係で5点ほどの展示でしたが、今回は100点余りの素晴らしい作品の数々が一挙に展示されます。



〈趣味の切り絵〉竹林 XI
(長沢 盛源寺境内)

7・8月ミニ企画展「大山街道の宿場めぐり ③上町～瀬田」

大山街道の歴史を、かつての宿場だった地域を取り上げながら紹介するミニ企画展シリーズ「大山街道の宿場めぐり」。前回の「渋谷～三軒茶屋」に引き続き、今回は7月1日(金)～8月31日(火)に「上町～瀬田」の大山街道を、ふるさと館1階スロープにて紹介いたします。

複数に枝分かれしては合流している大山街道、かつての宿場の町独特の街路形成。また「大山道」の文字が彫られた道標など、この地域には現在でも確認することができる歴史的な痕跡が残されています。これらについて、地図や写真を用いて解説いたします。



▲大山道道標
世田谷区立郷土資料館

2月22日(土) 第3回ふるさと探究講座 報告

2020年2月22日(土)に、2019年度第3回「ふるさと探究講座『横浜の大山街道』」は、定員満員となる中、地域史研究家の相澤雅雄氏を講師にお招きし、開催いたしました。横浜地域にかつて存在していた大山街道の補給拠点である荏田と長津田の歴史や、江戸時代に周辺で栄えた芸術活動について、数々の歴史資料を用いて説明していただきました。



2月23日(日)「冬のふるさと館まつり」報告



2月23日(日)好天の下、「冬のふるさと館まつり」を開催いたしました。昨年まで、この時期は、「大山街道フェスタ」がふるさと館でも行われておりましたが、引き続き、ふるさと館で、楽しいイベントを開催していこうということで、大山街道アクションフォーラムの皆さんに、力になっていただき、ダンス、ワークショップ、食といった様々な楽しい内容を加えて行い、大勢の方にご来場いただきました。

これからも楽しい「ふるさと館まつり」を期待していると、多くの皆さんにありがたい声をいただきました。



「地域が創出するカルチャー展」と「高津のまちアーカイブ展」

2020年2月22日(土)～27日(木)、ふるさと館展示室にて「地域が創出するカルチャー展」を開催しました。参加団体は「絵たより蒔の会」「フラワーサークルリリー」「天為溝の口俳句会」「高津短歌会」「絵画サークル『麦の会』」「なかよしクラブ(書道)」「高津パステル(絵画)」の7団体で、多種多様なジャンルにわたります。毎年恒例の本企画展ですが、今回も充実した内容で、展示室内を盛り上げていただきました。



▲地域が創出するカルチャー展

上記展覧会と同時に、館内スロープでは、「高津のまちアーカイブ展」を開催しました。高津地域の歴史を物語る写真の数々を紹介するこの企画展ですが、今回は二子橋から溝口の駅までの大山街道に沿った範囲の各地をピックアップする形で解説しました。



▲高津のまちアーカイブ展